

2009年9月2日
東日本旅客鉄道株式会社

京葉線に最新型電車を導入

- E233系通勤形直流電車 -

今回、最新型電車E233系を京葉線に投入し、輸送の安定性をさらに向上させるとともに、情報案内装置による運行情報やニュース等の提供、各種車内設備の改良によるサービス改善を行います。

この電車は、中央快速線、京浜東北線と同様のE233系で、車両の特徴は次のとおりです。

優先席を含む車両端の荷棚、吊手高さの変更、優先席エリアの明確化のほか、床面高さを低くしてホームとの段差を縮小するなど人にやさしい車両とします。

WiMAXを活用した情報案内装置を各ドア上に設置して、運行情報やニュース等を表示します。

拡幅車体の採用により、混雑緩和を図ります。

電気機器や保安装置など主要機器を二重系化し、車両故障による輸送障害の低減を図ります。

- | | |
|-----------|--|
| 1. 新造両数 | 250両 |
| 2. 投入開始時期 | 2010年夏 |
| 3. 車両の運用 | 京葉線(東京～蘇我)、外房線(千葉～勝浦)、内房線(蘇我～上総湊)、東金線(大網～成東) |
| 4. 車両の概要 | 別紙参照 |

京葉線 E 2 3 3 系車両の概要

【コンセプト】

故障に強い車両

(輸送障害の低減)

主要機器の二重系化

- ・1つが故障しても通常走行

人にやさしい車両

(高齢者、身障者などへの配慮)

ユニバーサルデザイン

- ・優先席の荷棚の低下(105mm)、
吊手高さの低下(50mm)
- ・優先席エリアの明確化
- ・床面高さの低下(ホーム段差 80mm 30mm)
- ・つかみやすい握り棒形状
- 快適な空調、座席**
- ・全自動空調によるきめ細かな車内温度調整
- ・空気清浄機の設置
- ・座席幅の拡大(436mm 460mm)
- ・抗菌吊手

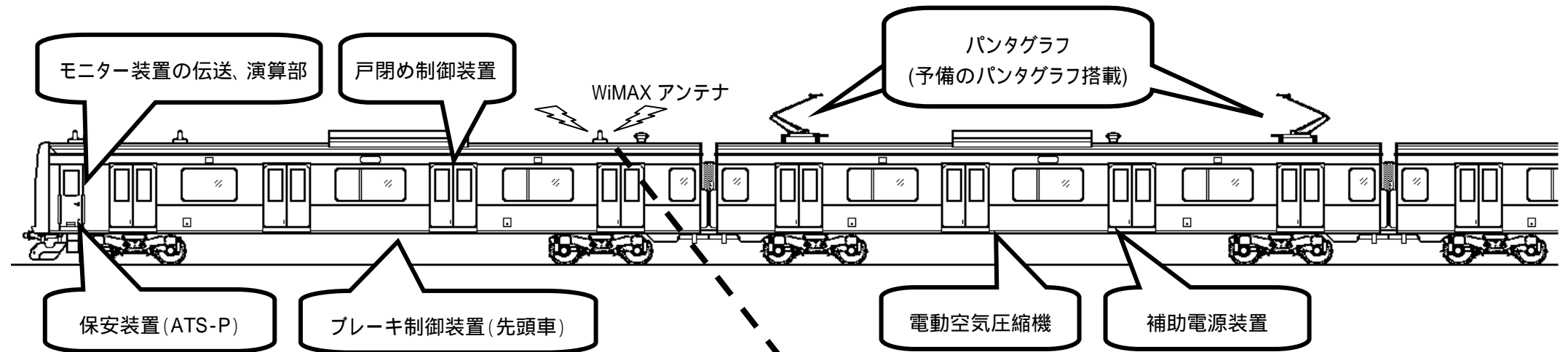
情報案内機能を向上させた車両

情報案内の充実

- ・車内:液晶画面による運行情報等の表示
WiMAX によるニュース等の配信
- ・車外:フルカラー行先表示器

車体強度の向上

【主要機器の二重系化・WiMAX アンテナ】



【外観(イメージ)】



【情報案内装置】



【優先席部】



情報案内装置、優先席部の写真は、京浜東北線 E233 系電車のものです。

【諸元比較】

形式	E233 系	201 系	205 系
制御方式	VVVF インバータ制御 (交流電動機)	チョッパ制御 (直流電動機)	界磁添加励磁制御 (直流電動機)
車体	ステンレス	軟鋼	ステンレス
床面高さ	1130mm	1180mm	1180mm

【201系】



【205系】

